

## 1. 介護保険制度改革に向けての国の動き

介護保険制度は 2000 年に施行された制度であり、市町村から介護が必要と認められた人が、入浴介助や食事補助などの介護サービスを受けられる仕組みです。利用者は所得にかかわらず、提供されたサービス費用の 1 割を負担します。

このたび、2012 年以降の介護保険制度改革に関する発表がありましたが、主な内容は 65 歳以上で年収 320 万円以上の人の利用料の引上げや、新サービスの創設、市町村支援のために用意されている基金の活用でした。

**高所得者の利用料を値上げ:** 増え続ける給付に対して、それを賄うための消費税増税の議論は止まったままで、税の追加投入が難しい中、利用者の負担増を軸にした議論が進んでいます。

検討項目の1つとして、65 歳以上で年収が 320 万円以上の人の利用者負担を2割(現行は1割)に引き上げる案が挙がっており、この引上げには、約 30 万人が対象となります。一方で、ケアプラン作成の有料化や、40~64 歳の会社員らの介護保険料の負担増などについては慎重な意見が出ている項目もあります。もしケアプランを有料にした場合には、サービスを使わなくなる要介護者が増える可能性もあると言われています。

なお、介護保険料については、加入人数に応じて健保組合等に必要額を割り当てて算出していますが、厚生労働省は、加入者の平均年収に応じて健保組合等の割当額を算出し、介護保険料を計算する方式(総報酬割)に改めようとしています。しかし、健保組合などからの反対が多いため、すんなり導入されるかはわかりません。

**新サービスの創設:** このたびの改革案では、「自宅暮らし」を希望する高齢者の声に応えるため、施設から在宅への移行を促す新たなサービスが盛り込まれています。24 時間 365 日、いつでも必要なサービスを受けられる仕組みを創設したり、介護職員が一部の医療サービスを提供できるようにしたりする他、医療と介護を組み合わせ提供できる「複合サービス」も導入される予定です。また、認知症の方の介護を行う家族の負担を軽減するため、日帰り介護サービスを提供する施設に高齢者が宿泊できるようにすることなども検討されているようです。



## 2. 雇用調整助成金の受給要件が緩和されています。

景気の変動、産業構造の変化などの経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、一時的に休業、教育訓練または出向により労働者の雇用の維持を図る場合に支給される雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金ですが、今年度補正予算が成立したことにより、受給要件が緩和されています。

これまで、売上高または生産量の最近3か月間の月平均値が、その直前3か月または前年同期と比べて5%以上減少(中小企業の場合は、5%未満でも前期決算等の経常損益が赤字であれば可)。前々年同期に比べ10%以上減少し、直近の決算等の経常損益が赤字。この、のいずれかの要件を満たすことが必要でしたが、今回、が終了した代わりに、急激な円高の影響を受けた事業主が雇用を維持していくことを支援していくため、円高の影響により生産量等の回復が遅れ、最近3か月の生産量等が3年前の同時期に比べ15%以上減少し、直近の決算等の経常損益が赤字の場合が要件に加わりました。ただし、については、対象期間(初回の計画届を提出した際に指定する助成対象となる期間)の初日が平成22年12月14日から23年12月13日(大企業の場合)、または22年12月2日から23年12月1日(中小企業の場合)の間にある場合の1年間限定の措置となります。

3年前といえば、リーマンショックの起こる前。そのころと比較できるようになったことで、幾分は受給しやすくなったと言えるのではないのでしょうか。

### 編集後記

先日バスで、栃木県真岡市にある「大前(おおさき)神社」に新春の初詣に行きました。前日に大雪が降ったことで、雪景色で大変風情のあるたたずまい。1500年前からの歴史ある神社で、本殿も重要文化財指定だけあって荘厳な雰囲気。が、同じ敷地内に「日本一のえびす様」と称して、20m位の大きなはりぼてが。近年、人気のゆるキャラ相当の容姿と、数々のお守り販売所やテレビ放映された看板が…。ミーハーな感覚に少々残念な気分。個人的には、重文の本殿を推した重厚感のある雰囲気希望かな。今年一年、良い年でありますように。(秋山)

あおぞら人事・労務サポート  
特定社会保険労務士  
秋山幸子 (登録 NO.13050514)  
三鷹市下連雀 3-33-7-701  
TEL:0422-24-8625  
FAX:0422-24-8605  
E-mail: info@aozora-sr.com  
URL: www.aozora-sr.com

責任編集: 社会保険労務士  
秋山・隅谷・玉川・安部(武蔵野支部)